

手 続 補 正 書
(法第 11 条の規定による補正)



特許庁長官 殿

1. 国際出願の表示 PCT/JPO3/09651

2. 出 願 人

名 称

株式会社コーセー

KOSE CORPORATION

あて名

〒103-8251 日本国東京都中央区日本橋 3 丁目 6 番 2 号

6-2, Nihonbashi 3-chome, Chuo-ku,

Tokyo 103-8251 JAPAN

国 籍

日本国 JAPAN

住 所

日本国 JAPAN

3. 代 理 人

氏 名

110000109 特許業務法人特許事務所サイクス

SIKs & Co.



あて名

〒104-0031 日本国東京都中央区京橋一丁目 8 番 7 号

京橋日殖ビル 8 階

8th Floor, Kyobashi-Nisshoku Bldg., 8-7,

Kyobashi 1-chome, Chuo-ku, Tokyo 104-0031 JAPAN

4. 補正の対象

請求の範囲

5. 補正の内容

請求の範囲第 1、2、3、9、10 項を補正し、第 4、5、6
7、8、11、12、13、14、15 項を削除する。

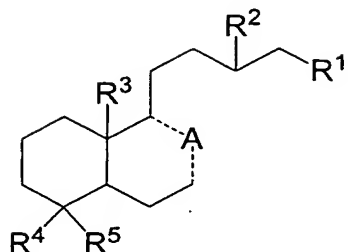
6. 添付書類の目録

請求の範囲第 85～89 頁

1 通

請 求 の 範 囲

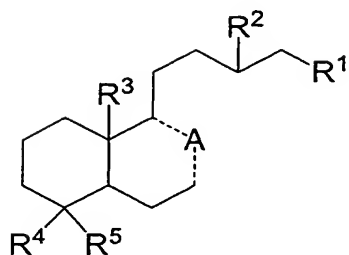
1. (補正後) (A) 下記一般式 (1) :



(一般式 (1) 中、 R^1 は $-CH_2OH$ 又は $COOR^6$ を表し、 R^6 は水素、炭素数が 1 ～ 3 の低級アルキル基又は COO^- と塩を形成し得るカチオンを表し、 $R^2 \sim R^5$ は各々独立して水素原子又はメチル基を表し、 $\cdots A \cdots$ は $=C(CH_3)-$ 、 $-C(CH_3)=$ 、 $-C(=CH_2)-$ 、 $-CH(CH_3)-$ 又は $-C(OH)(CH_3)-$ を表す。) で表される化合物の 1 種又は 2 種以上と、

(B) カンゾウ抽出物、ヨクイニン抽出物、ブラックカラント (クロフサスグリ) 果実抽出物、センブリ (オグルマ) 抽出物、クランベリー果実抽出物、ケイソウ抽出物、サボテン抽出物、羅漢果抽出物、アスタキサンチン及びその誘導体からなる薬効剤群より選ばれる 1 種又は 2 種以上とを含有する皮膚外用剤。

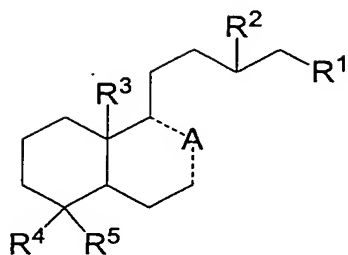
2. (補正後) (A) 下記一般式 (1) :



(一般式 (1) 中、R¹ は -CH₂OH 又は COOR⁶ を表し、R⁶ は水素、炭素数が 1 ~ 3 の低級アルキル基又は COO⁻ と塩を形成し得るカチオンを表し、R² ~ R⁵ は各々独立して水素原子又はメチル基を表し、… A … は =C(CH₃) -、-C(CH₃) =、-C(=CH₂) -、-CH(CH₃) - 又は -C(OH)(CH₃) - を表す。) で表される化合物の 1 種又は 2 種以上と、

(B) カンゾウ抽出物、ヨクイニン抽出物、ブラックカラント (クロフサスグリ) 果実抽出物、センブクカ (オグルマ) 抽出物、クランベリー果実抽出物、ケイケットウ抽出物、サボテン抽出物、羅漢果抽出物、アスタキサンチン及びその誘導体からなる薬効剤群より選ばれる 1 種又は 2 種以上とを含有する美白用皮膚外用剤。

3. (補正後) (A) 下記一般式 (1) :



(一般式 (1) 中、 R^1 は $-\text{CH}_2\text{OH}$ 又は COOR^6 を表し、 R^6 は水素、炭素数が 1 ~ 3 の低級アルキル基又は COO^- と塩を形成し得るカチオンを表し、 $R^2 \sim R^5$ は各々独立して水素原子又はメチル基を表し、 \cdots A \cdots は $=\text{C}(\text{CH}_3)-$ 、 $-\text{C}(\text{CH}_3)=$ 、 $-\text{C}(=\text{CH}_2)-$ 、 $-\text{CH}(\text{CH}_3)-$ 又は $-\text{C}(\text{OH})(\text{CH}_3)-$ を表す。) で表される化合物の 1 種又は 2 種以上と、

(B 1) サボテン抽出物、アスタキサンチン及びその誘導体からなる薬効剤群より選ばれる 1 種又は 2 種以上とを含有する老化防止用皮膚外用剤。

4. (削除)

5. (削除)

6. (削除)

7. (削除)

8. (削除)

9. (補正後) 前記一般式(1)で表される化合物が、ハンニチバナ科の *Cistus ladaniferus* L.、*Cistus creticus* L.、*Cistus monoperiensis* L. 及び *Cistus salvifolius* からなる植物体群から選ばれる1種又は2種以上の植物体から抽出された化合物、又は該化合物から調製された化合物である請求の範囲第1項～第3項のいずれかの皮膚外用剤。

10. (補正後) 前記一般式(1)で表される化合物を含有する、ハンニチバナ科の *Cistus ladaniferus* L.、*Cistus creticus* L.、*Cistus monoperiensis* L. 及び *Cistus salvifolius* からなる植物体群から選ばれる1種又は2種以上の抽出物を配合してなる請求の範囲第1項～第3項のいずれかの皮膚外用剤。

1 1 . (削除)

1 2 . (削除)

1 3 . (削除)

1 4 . (削除)

1 5 . (削除)